

令和5年6月30日

各位

株式会社 徳  
ノリックス有限会社・有限会社和公  
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

毎年のことですが当社は6月に決算を迎え7月から新しい年度を迎えます。本年4月からコロナが5類移行となり、私どもの会社も少しずつコロナ前の状態に戻りつつある現在です。

このコロナ禍の3年間は仕出し業を生業とする私どもの会社にとって大きな逆風でした。私が社長業を始めてから最も厳しい期間であったと思います。大きな会議や集まりがないために仕出し弁当の受注が大きく減りました。また葬儀の仕出し部門や三徳庵事業も参列者の減少から大きく業績を減らすこととなりました。しかしながら管理職社員を中心としたスタッフの皆様の頑張りでなんとか大きな嵐を乗り越えることができそうな状況となりました。最近では1000食以上の弁当の注文も戻ってきています。また三徳庵の店舗売り上げも少しずつ戻りつつあります。

コロナの中で生まれた新しい需要としての「おうちレストラン」の仕出し注文も引き続きたくさんいただいております。その部門だけではコロナ前の150%の売り上げを上げています。

私たちの会社はコロナ禍のなかで様々な経費の削減、人員の配置や製造オペレーションの見直し、様々な仕組みを洗い直した結果、利益が出やすくなる筋肉質の経営体質になってきました。

この7月からは営業体制も強化し、様々なプロモーションや告知活動を進め、より多くのお客様から受注できる体制をさらに進めてまいります。昨年6月からスタートした阪急百貨店のお弁当売り場も右肩上がりです。お客様からの声も「家族全員がファンです」「こんなお弁当屋さんが欲しかった」などリピーターのお客様からお褒めの言葉をたくさんいただいております。毎月の社内新聞に掲載していますが各店舗のお客様からのお喜びや感謝のアンケートが毎日私の机に届けられます。そのハガキを見るのが私のいちばんの幸せです。

どこよりも美味しくてお値打ちの商品をコツコツと作り、最高の接客でお客様に提供することが私たちの会社のミッション（使命）です。

私もこの会社のトップとして今できる自分の仕事を一所懸命に尽くしていきたいと思っています。

#### 【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

#### 【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々